東海第二発電所 指摘事項に対する回答可能時期について

プラント関連の審査会合における指摘事項の回答状況、今後の回答可能時期は以下の通り。指摘事項の詳細リストを別紙1、2に示す。

1. SA関連の指摘事項残件整理、回答時期、律速になっている要因(詳細:別紙1)

審查項目	指摘事項 件数	回答済	回答未	律速要因	回答可能 時期
① 有効性評価	50	48	2	社内検討	10/5、12
② 限界温度・圧力	10	8	2	社内検討	10/12
③ 設備/技術的能力	51	36	15	社内検討	10/5、12
(大規模損壊)	(10)	(O)	(10)		10/12、19
合計	111	92	19	_	_

※9/21 審査会合までの指摘事項にて整理

2. DBの指摘事項残件整理、回答時期、律速になっている要因(詳細:別紙2)

審查項目	指摘事項	回答済	回答未	律速要因	回答可能
	件数	釵			時期
① 耐震設計	10	Ο	10	社内検討	9/26,10/12
耐津波設計	6	3	3	社内検討	9/28
(防潮堤構造成立性)	17	12	5	社内検討	10/19
② 6条外部事象					
竜巻	19	14	5	社内検討及び	10/19
火山	5	2	3	他事業所との	
外部火災	26	25	1	調整	
その他自然現象	0	0	0		
③ 8条内部火災	59	55	4	社内検討	10/12
④ 9条内部溢水	39	39	0	_	_
⑤ その他	33	28	5	他条文の反映	10/12
					or10/19
合計	214	178	36	—	_

※9/21 審査会合までの指摘事項にて整理

資料番号: C-4-3 改 O 平成 29 年 9 月 25 日日本原子力発電株式会社

3. 初回説明が出来ていない審査項目

①43条敷地に遡上する津波に対する津波防護方針②41条SA内部火災10/12

4. その他

・設置許可段階/工認段階での説明の仕分けについて別途整理予定

以上